

高村 ゆかり

東京大学未来ビジョン研究センター教授



<略歴>

島根県生まれ。専門は国際法学・環境法学。京都大学法学部卒業。一橋大学大学院法学研究科博士課程単位修得退学。龍谷大学教授、名古屋大学大学院教授、東京大学サステイナビリティ学連携研究機構（IR3S）教授などを経て現職。

国際環境条約に関する法的問題、気候変動とエネルギーに関する法政策などを主な研究テーマとする。中央環境審議会会長、再生可能エネルギー買取制度調達価格等算定委員会委員、総合資源エネルギー調査会臨時委員（基本政策分科会ほか）、日本学術会議会員、東京都環境審議会会長、アジア開発銀行の気候変動と持続可能な発展に関する諮問グループの委員なども務める。『気候変動政策のダイナミズム』『気候変動と国際協調』など著書多数